

いったい1300年前に何が起きたのか

聞け やごろうの声

御霊(ごろう)は御霊(みたま)

未来に伝えよやごろうの声

数多(あまた)の御霊(みたま)は

大人(おおひと)となりて

ひとつに結ばれる

第30回 国民文化祭かごしま 2015

そお市民ミュージカル

やごろう
弥五郎

2015年11月8日(日)

末吉総合センター(大ホール)・入場無料(入場整理券が必要です)

整理券配布所/末吉総合センター・末吉中央公民館・大隅文化会館・大隅中央公民館・財部中央公民館

2回公演●1回目/午後1時30分開場・2時開演~4時終演

●2回目/午後5時開場・5時30分開演~7時30分終演

曾於市内外の小・中学生・高校生・一般(出演者総勢140名)

●演出/大江泰子 ●脚本・楽曲/川越真也 ●歌唱指導/香川直美 ●振付・ダンス指導/上杉遥 ●音響・照明/(有)電研
●出演者/ジュニアコーラス・コールコスモス・野ばら混声合唱団・そおママさんコーラス「風」・鹿屋市民混声合唱団・劇団まつり座
ミュージカル劇団「夢」・曾於市内外の小・中学生・高校生

主催/文化庁・鹿児島県・鹿児島県教育委員会・曾於市・曾於市教育委員会
第30回国民文化祭 鹿児島県実行委員会・第30回国民文化祭 曾於市実行委員会

お問い合わせ先●曾於市末吉総合センター TEL0986-76-7100

壮大なタイムスリップ・ファンタジー絵巻

第30回 国民文化祭かごしま 2015

そお市民ミュージカル

やごらふ

弥五郎



やごらふのプロローグ

毎年11月3日は弥五郎どん祭りの日です。

今年もみずきとことねは友達と弥五郎どん祭りにきていたが、

不思議なヒカリという子と知り合うことになる。

ヒカリは、みんなには見えない物がみえるらしい。

ヒカリしか見えない、たまきという少年は過去から来たらしい。

たまきは大和朝廷の軍がせまってきていると言う、だから元の世界にもどりたいたいと言う。

過去への入口は投谷八幡神社の境内にあり、

1,300年前と繋がっているワームホールが過去と現代を結んでいる。

弥五郎どん祭りを舞台にはじまるミュージカル「やごらふ」のプロローグです。

2015年 **11月8日(日)**

末吉総合センター(大ホール)

入場無料(入場整理券が必要です)

2回公演

●1回目/午後1時30分開場・2時開演~4時終演

●2回目/午後5時開場・5時30分開演~7時30分終演

主な登場人物

みずき(ことねの従妹)

ことね(みずきの従妹)

ヒカリ(不思議な少女)

たまき(過去から来た少年)

さや(過去から来た少女)

大王(ヤマト王朝の頭)

隼人の男

ヤマトの兵

傀儡子(人形使い)

舞台設定

弥五郎どん祭りの会場(現代)

投谷八幡神社

天皇の執務室(1,300年前)

戦場・隼人とヤマトの戦いの場



整理券
配布所

末吉総合センター・末吉中央公民館・大隅文化会館
大隅中央公民館・財部中央公民館

お問い合わせ先 曾於市末吉総合センター TEL.0986 76-7100